
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2012年第9週
(2月27日～3月4日)

* 2012年3月7日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成24(2012)年3月8日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2012年9週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		6週	7週	8週	9週		9週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	80	72	79	56	662	388	4,225
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢	2	1	1	4	12	7	33
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	2	2	7	6	98
	腸チフス	1	2			3		4
	パラチフス	1				2	1	4
四類	E型肝炎	1	2			5	2	30
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1			1	4	21
	エキノコックス症							1
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病					1		58
	デング熱		1		1	7	3	24
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					1		5
	野兎病							
	ライム病							
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1		1	1	8	12	116	
レプトスピラ症					1		1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		6週	7週	8週	9週	年累計	9週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	5	5	5	2	32	12	143
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		2		8	1	28
	急性脳炎 *2		1	1	5	13	10	111
	クリプトスポリジウム症					1		4
	クロイツフェルト・ヤコブ病					1		30
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2		1	4	1	56
	後天性免疫不全症候群	8	11	7	6	77	15	212
	ジアルジア症		1	1		2		4
	髄膜炎菌性髄膜炎							3
	先天性風しん症候群							
	梅毒	8	6	6	7	52	12	139
	破傷風							14
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	1	12
	風しん	1	1	2	1	12	5	48
麻しん	2	2	1	1	11	5	68	
2012/3/7集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 56件 肺結核 25件、その他の結核 31件、年齢は5歳未満 1件、10代 3件、20代 8件、30代 5件、40代 5件、50代 5件、60代 10件、70代 9件、80代 8件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 54件、フィリピン 1件、中国 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 4件 患者 4件、年齢は5～9歳 1件、20代 2件、30代 1件、菌種はフレキシネル 2件、ソンネ 1件、ディセンテリ 1件、推定感染地はフィリピン 2件、インド 1件、タイ 1件、推定感染経路は経口感染 2件、経口感染又は接触感染 2件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者(HUS) 1件、無症状病原体保有者 1件、血清型・毒素型はO157 VT2 1件、O血清型不明VT型不明(便でのペロ毒素の検出) 1件、年齢は5歳未満 1件、10代 1件、推定感染地は国内 2件(東京都 1件、不明 1件)、推定感染経路は経口 1件、その他(不明) 1件であった。

〈四類感染症〉

デング熱 1件 患者、年齢は50代、推定感染地は東ティモールであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染(銭湯)であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管 2件、年齢は40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、性別不明 1件)であった。

急性脳炎 5件 病原体はヒトヘルペスウイルス6型 1件、インフルエンザウイルスB型 1件、病原体不明 3件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 3件)、70代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、その他(不明) 1件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 A群、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

後天性免疫不全症候群 6件 AIDS 1件、無症候キャリア 5件、AIDS患者の年齢は10代、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 3件、推定感染地は国内 4件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 1件、異性間 1件、性別不明 1件)、不明 3件であった。

梅毒 7件 早期顕症梅毒Ⅱ期 3件、無症候梅毒 4件、年齢は20代 2件、30代 1件、40代 3件、70代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 4件、異性間 2件、性別不明 1件)であった。

風しん 1件 検査診断例、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、風しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

麻しん 1件 修飾麻しん、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種であった。

※ 第8週で報告のあった、[五類]梅毒(早期顕症梅毒Ⅱ期) 1件は削除された。

定点把握対象疾患 報告数 2012年9週

定点種別	対象疾患	2012年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		6週	7週	8週	9週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	62	63	51	52	0.20	263	264
	咽頭結膜熱	34	50	52	40	0.15		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	432	522	498	441	1.68		
	感染性胃腸炎	1,679	2,089	2,066	1,978	7.52		
	水痘	309	301	324	274	1.04		
	手足口病	13	9	5	2	0.01		
	伝染性紅斑	46	50	44	27	0.10		
	突発性発しん	101	133	140	110	0.42		
	百日咳	6	3	6	8	0.03		
	ヘルパンギーナ	5	1	5	6	0.02		
	流行性耳下腺炎	39	66	43	42	0.16		
	川崎病(注1)	2	3	5	2	0.01		
	不明発しん症(注1)	14	15	15	16	0.06		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	18,224	17,200	13,963	11,016	26.35	418	419
眼科	急性出血性結膜炎						38	39
	流行性角結膜炎	21	28	22	20	0.53		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1		1			25	25
	無菌性髄膜炎	1		2	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	17	17	23	20	0.80		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1					
	インフルエンザ入院(注4)	89	64	68	53	2.12		

2012/3/7集計

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は4週連続して減少し大きなピークは越えたが、第5週から続いている流行警報の解除には至っていない。
- ・インフルエンザ入院の定点当たり報告数は減少した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・感染性胃腸炎 2名中、ロタウイルス陽性 2名。

世田谷区

- ・アデノウイルス迅速キット陽性 1名。
- ・一旦減ったロタウイルス等による感染性胃腸炎が、1歳前後の年齢で増加。
- ・感染性胃腸炎 24名中、ロタウイルス陽性 6名。
- ・水痘2名は、同じ幼稚園年長組。

荒川区

- ・感染性胃腸炎 12名中、ロタウイルス陽性 10名。
- ・感染性胃腸炎 病原性大腸菌O18、カンピロバクター 各1名。

板橋区

- ・感染性胃腸炎 病原性大腸菌O18、カンピロバクター 各1名。

※ インフルエンザの迅速診断結果及びコメントは14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年9週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	9			16	2				1	1
～1歳	11	1	1	100	11		1	40		
1歳	18	9	10	305	41	1	3	60		1
2歳	10	5	19	213	41	1	4	9		
3歳	3	7	34	154	44		4			
4歳		7	58	215	41		1			
5歳		4	71	146	33		2			
6歳	1	3	48	124	30		3	1	1	1
7歳			61	116	15		2			1
8歳		1	34	92	6		5			
9歳		1	21	63	2		1			1
10～14歳		2	66	177	5		1			
15～19歳			4	33					1	
20～29歳			14	224	3				5	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	52	40	441	1,978	274	2	27	110	8	6
先週比	1	-12	-57	-88	-50	-3	-17	-30	2	1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月				20		
～1歳			4	114		
1歳		2	5	338		1
2歳	7		2	430		
3歳	4			603		
4歳	7			891		
5歳	7		3	987		
6歳	5		1	973		
7歳	3			995		
8歳	3			817		
9歳			1	700		
10～14歳	3			1,776		1
15～19歳				319		
20～29歳	3			387		4
30～39歳				661		4
40～49歳				552		4
50～59歳				173		2
60～69歳				149		3
70～79歳				90		1
80歳以上				41		
合計	42	2	16	11,016		20
先週比	-1	-3	1	-2,947		-2

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2012年9週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳	1	
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年9週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1			11	1			1		
中央区		4	1	15	5			1		
みなと	5	2	4	55	3			4	2	
新宿区	9		10	34	2			2		
文京	2	2	6	8	3			1		
台東			4	54	7			1		
墨田区			12	10	1			5		
江東区	2	1	18	119	9	2	1	6		
品川区	2	1	12	67	9		1	1		
目黒区			2	17				1		
大田区	7	6	34	134	16		1	7	3	1
世田谷	3	3	36	131	23		2	3		
渋谷区			1	5			1	1		
中野区	2		3	80	19		1	3		
杉並			9	83	3			4		
池袋				21	3			2		
北区	1		9	24	1		2	3		
荒川区	2	4	7	36	3		1	2		
板橋区				35	9		1	3		
練馬区		1	17	135	13		1	10		
足立	1		15	107	9		2	3		1
葛飾区		1	13	69	7		1	1		
江戸川		6	27	101	13			5		1
八王子市	1	3	51	114	22		2	6	1	
町田市	1		32	96	15			5		
西多摩			8	42	5					
南多摩	3	1	10	49	21		3	2		2
多摩立川	6	3	25	79	11			9	1	
多摩府中	1		31	117	24		4	8		
多摩小平	3	2	39	121	17		2	10	1	1
島しょ			5	9			1			
東京都合計	52	40	441	1,978	274	2	27	110	8	6

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2012年9週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				42		
中央区				66		3
みなと		1		168		
新宿区				193		1
文京			1	107		3
台東	1			106		
墨田区				145		
江東区	2		4	400		
品川区	1			196		
目黒区				79		
大田区	8		1	565		
世田谷	1			740		3
渋谷区				74		1
中野区				239		1
杉並	3		1	356		2
池袋	1			131		1
北区	7			254		
荒川区		1		169		
板橋区			1	243		
練馬区				557		1
足立	1		1	595		2
葛飾区				410		
江戸川	2			469		
八王子市	4		2	641		1
町田市	3		3	428		
西多摩	2		1	357		
南多摩	4			543		
多摩立川				712		
多摩府中				1,070		
多摩小平	2		1	870		1
島しょ				91		

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷	1	
渋谷区		
中野区		1
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	42	2	16	11,016		20
-------	----	---	----	--------	--	----

東京都合計	1	1
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年9週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.33			3.67	0.33			0.33		
中央区		1.33	0.33	5.00	1.67			0.33		
みなと	0.83	0.33	0.67	9.17	0.50			0.67	0.33	
新宿区	1.13		1.25	4.25	0.25			0.25		
文京	0.50	0.50	1.50	2.00	0.75			0.25		
台東			1.00	13.50	1.75			0.25		
墨田区			2.40	2.00	0.20			1.00		
江東区	0.22	0.11	2.00	13.22	1.00	0.22	0.11	0.67		
品川区	0.25	0.13	1.50	8.38	1.13		0.13	0.13		
目黒区			0.40	3.40				0.20		
大田区	0.54	0.46	2.62	10.31	1.23		0.08	0.54	0.23	0.08
世田谷	0.19	0.19	2.25	8.19	1.44		0.13	0.19		
渋谷区			0.33	1.67			0.33	0.33		
中野区	0.29		0.43	11.43	2.71		0.14	0.43		
杉並			0.90	8.30	0.30			0.40		
池袋				4.20	0.60			0.40		
北区	0.14		1.29	3.43	0.14		0.29	0.43		
荒川区	0.50	1.00	1.75	9.00	0.75		0.25	0.50		
板橋区				3.50	0.90		0.10	0.30		
練馬区		0.08	1.31	10.38	1.00		0.08	0.77		
足立	0.08		1.15	8.23	0.69		0.15	0.23		0.08
葛飾区		0.13	1.63	8.63	0.88		0.13	0.13		
江戸川		0.50	2.25	8.42	1.08			0.42		0.08
八王子市	0.09	0.27	4.64	10.36	2.00		0.18	0.55	0.09	
町田市	0.13		4.00	12.00	1.88			0.63		
西多摩			1.00	5.25	0.63					
南多摩	0.33	0.11	1.11	5.44	2.33		0.33	0.22		0.22
多摩立川	0.43	0.21	1.79	5.64	0.79			0.64	0.07	
多摩府中	0.05		1.48	5.57	1.14		0.19	0.38		
多摩小平	0.20	0.13	2.60	8.07	1.13		0.13	0.67	0.07	0.07
島しょ			5.00	9.00			1.00			

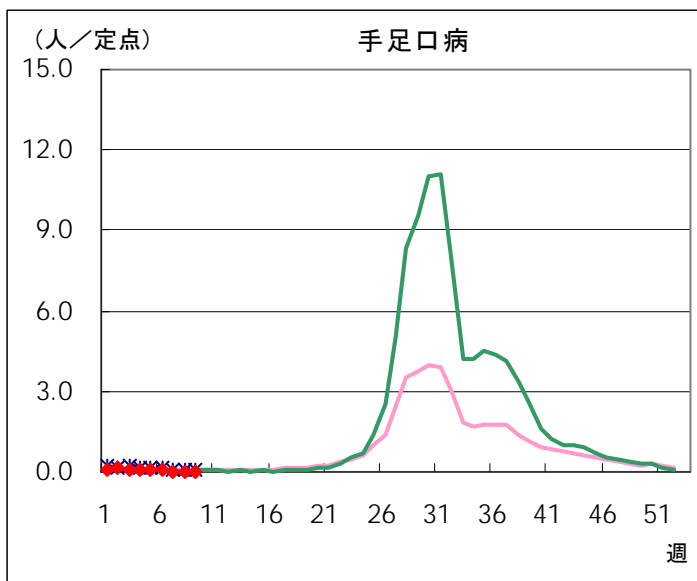
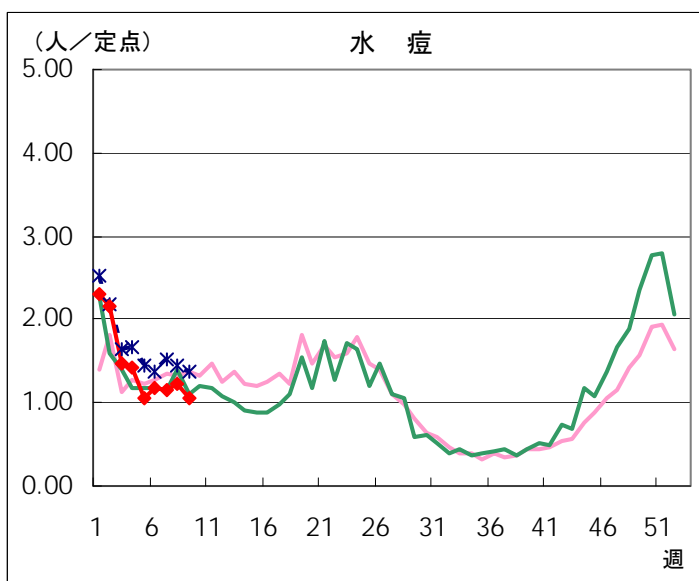
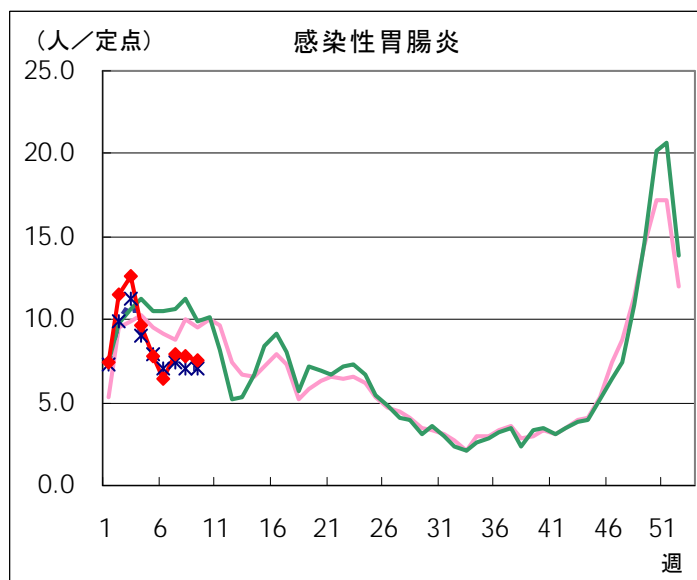
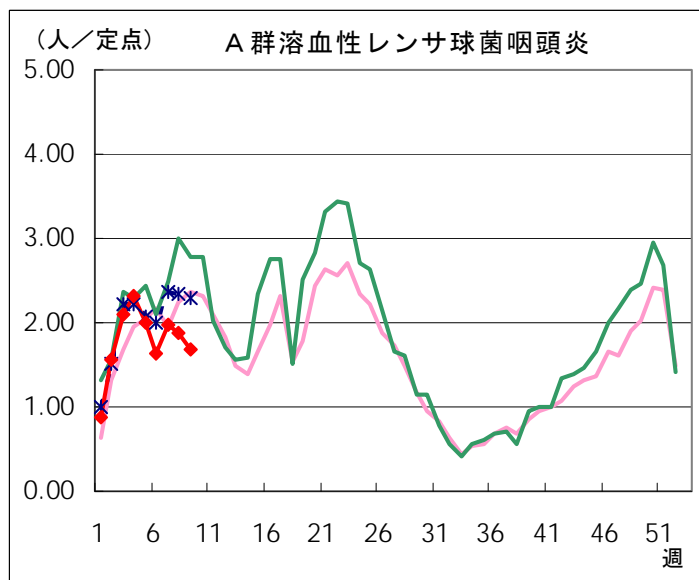
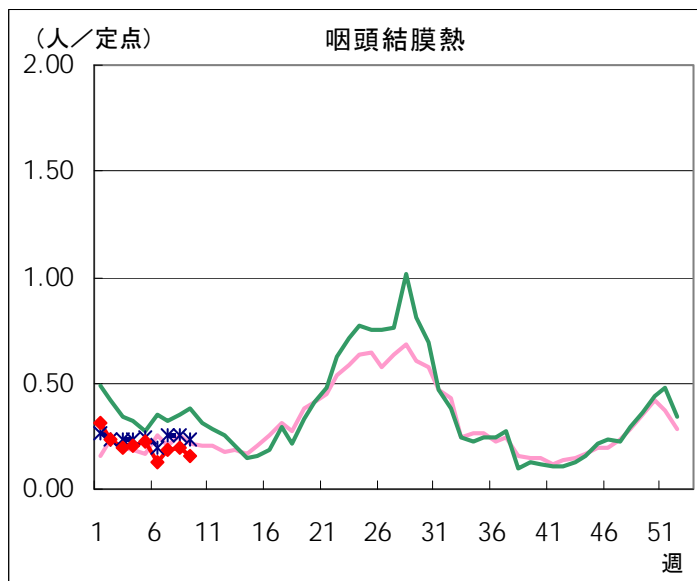
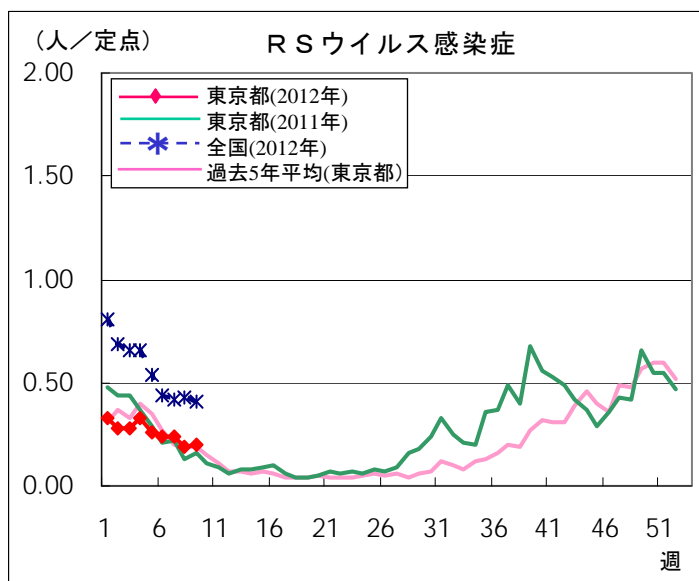
東京都	0.20	0.15	1.68	7.52	1.04	0.01	0.10	0.42	0.03	0.02
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

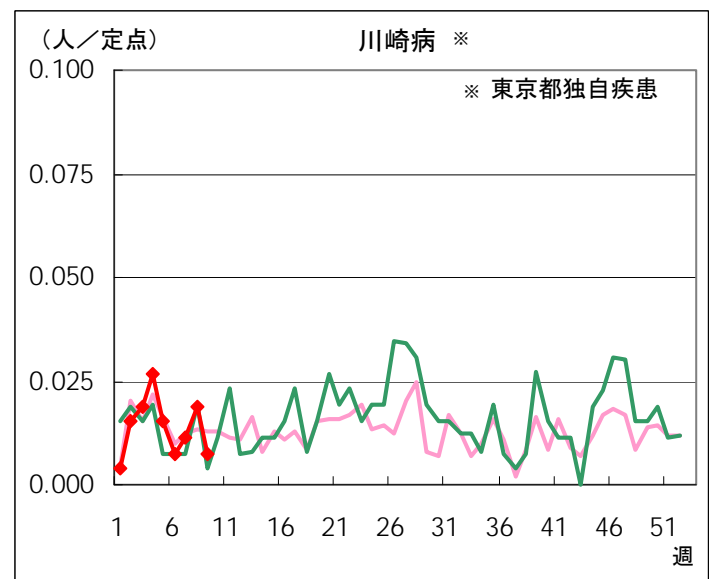
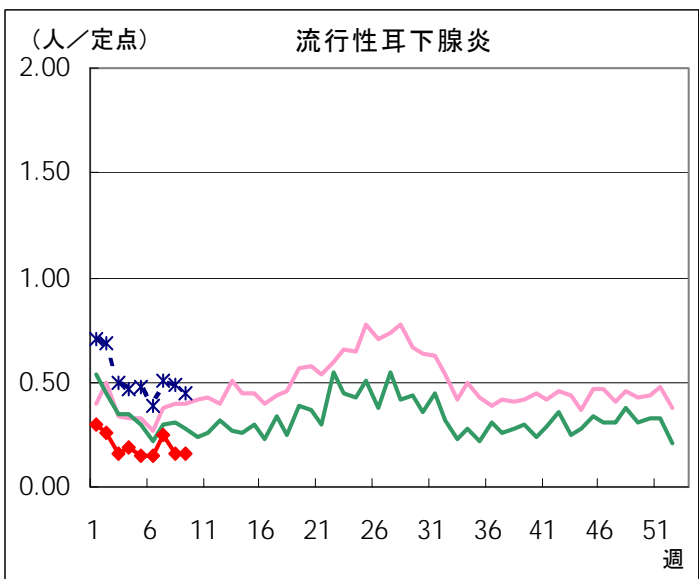
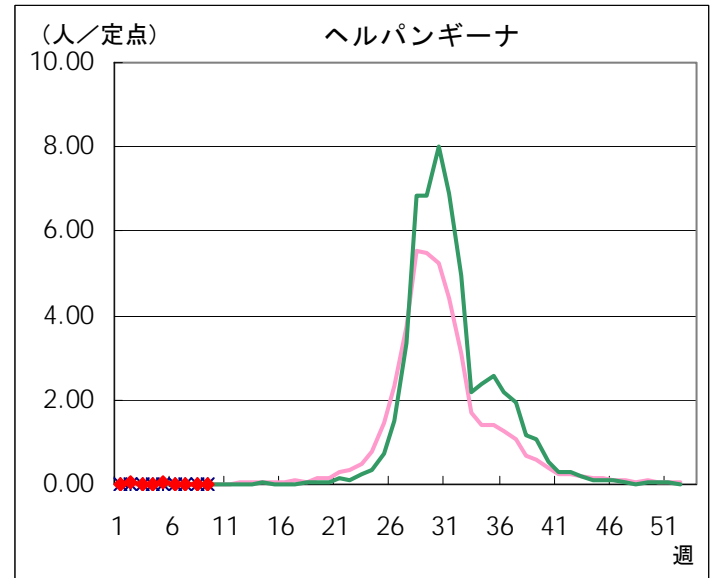
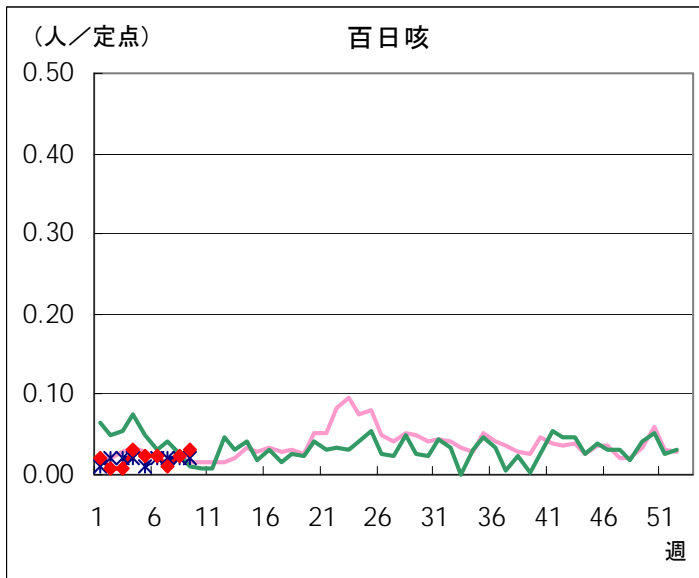
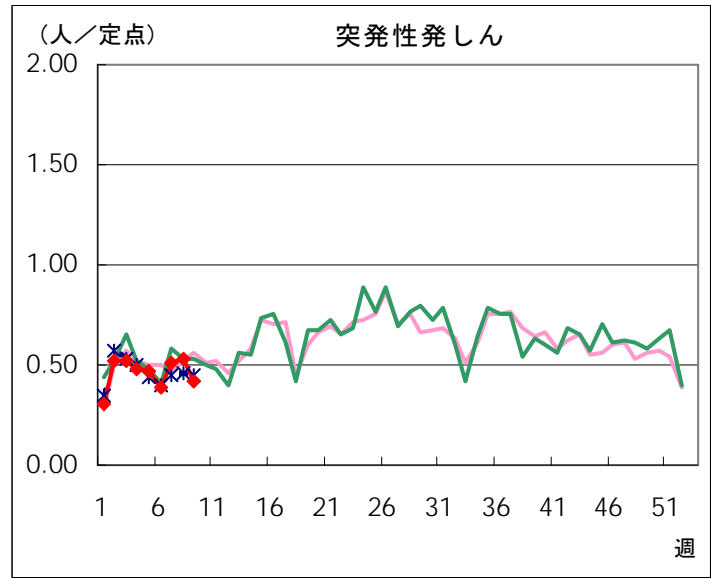
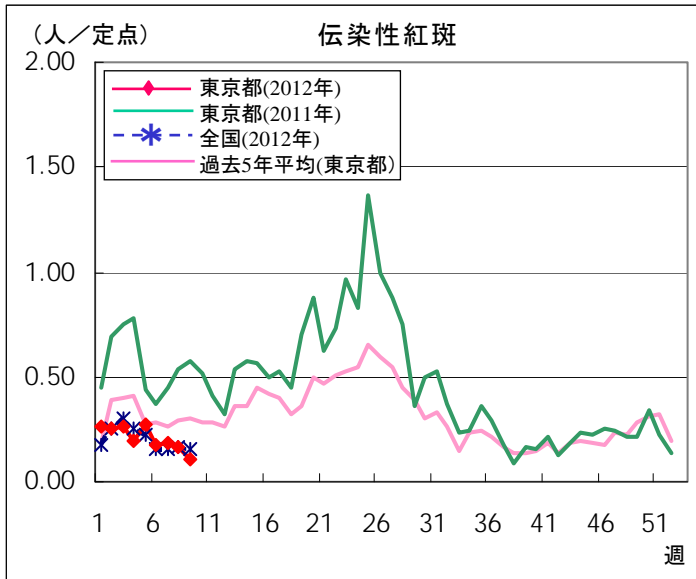
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				10.50		
中央区				13.20		3.00
みなと		0.17		18.67		
新宿区				16.08		1.00
文京			0.25	15.29		3.00
台東	0.25			15.14		
墨田区				18.13		
江東区	0.22		0.44	28.57		
品川区	0.13			16.33		
目黒区				9.88		
大田区	0.62		0.08	26.90		
世田谷	0.06			29.60		1.50
渋谷区				12.33		1.00
中野区				21.73		1.00
杉並	0.30		0.10	22.25		2.00
池袋	0.20			16.38		1.00
北区	1.00			23.09		
荒川区		0.25		24.14		
板橋区			0.10	15.19		
練馬区				26.52		0.50
足立	0.08		0.08	29.75		1.00
葛飾区				31.54		
江戸川	0.17			24.68		
八王子市	0.36		0.18	35.61		0.50
町田市	0.38		0.38	32.92		
西多摩	0.25		0.13	25.50		
南多摩	0.44			38.79		
多摩立川				33.90		
多摩府中				32.42		
多摩小平	0.13		0.07	37.83		0.50
島しょ				45.50		

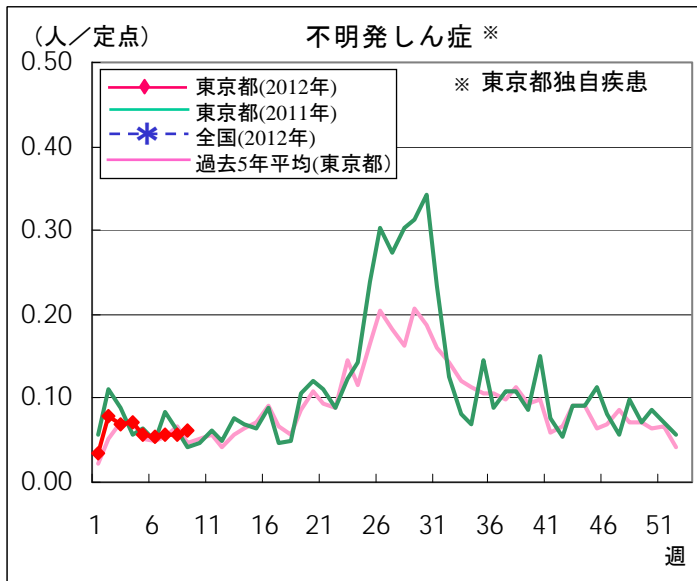
東京都	0.16	0.01	0.06	26.35		0.53
-----	------	------	------	-------	--	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年9週現在

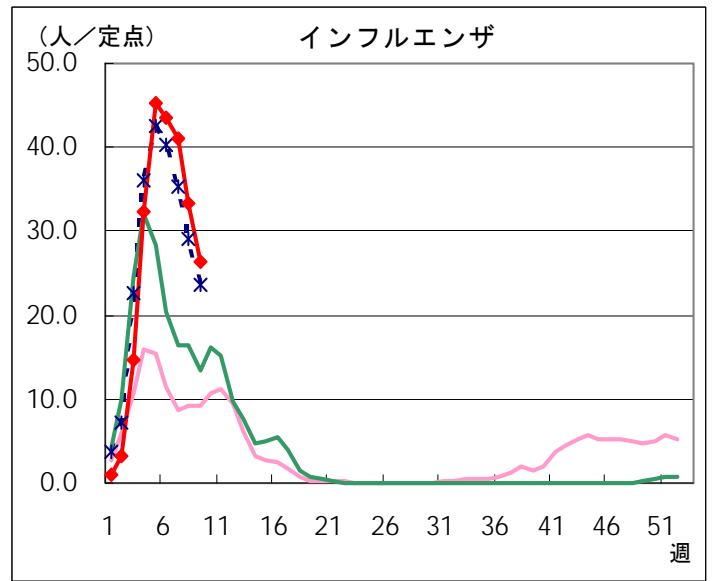
◆ 小児科定点



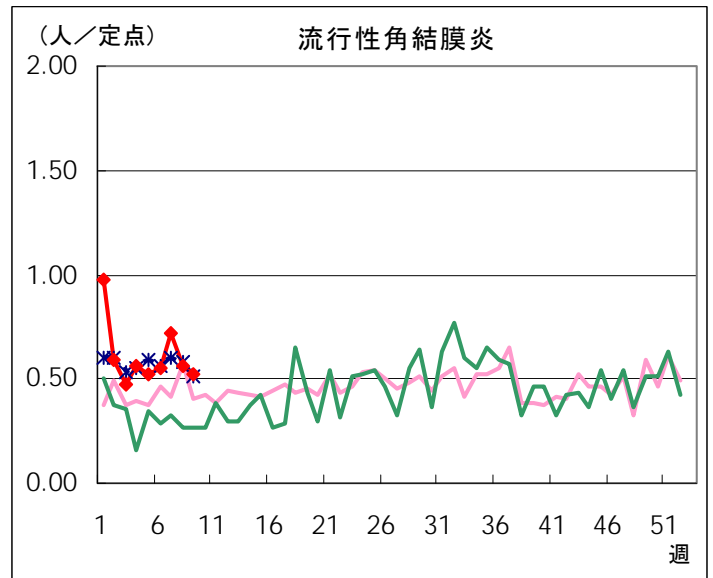
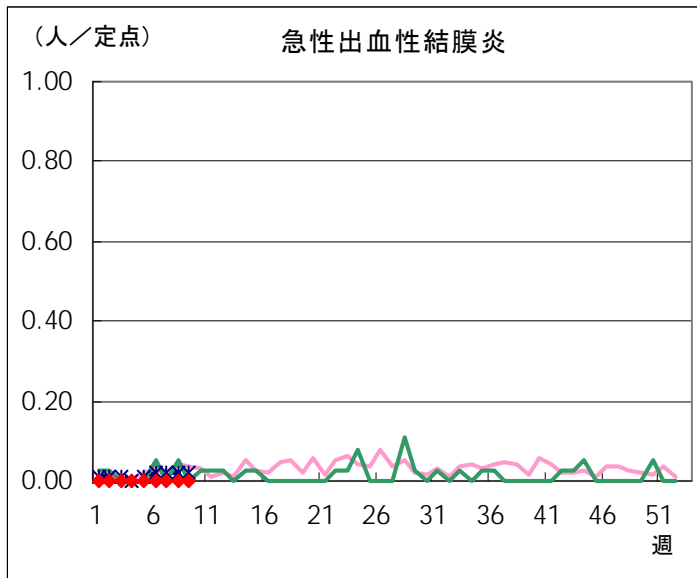




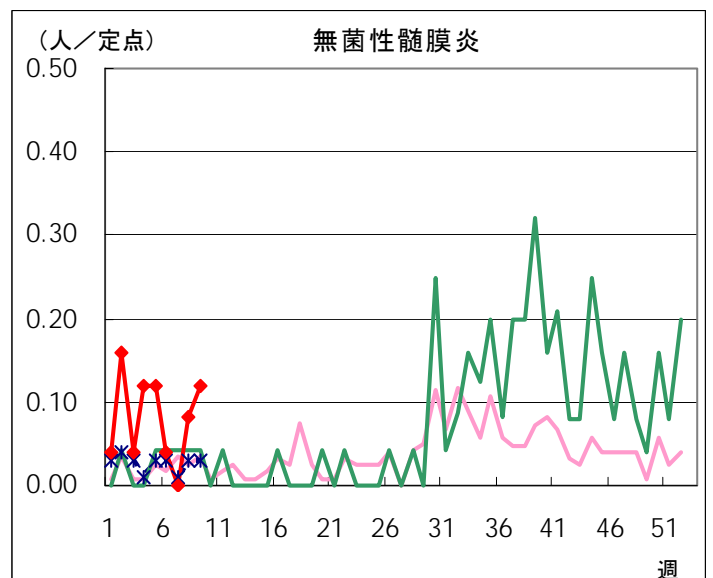
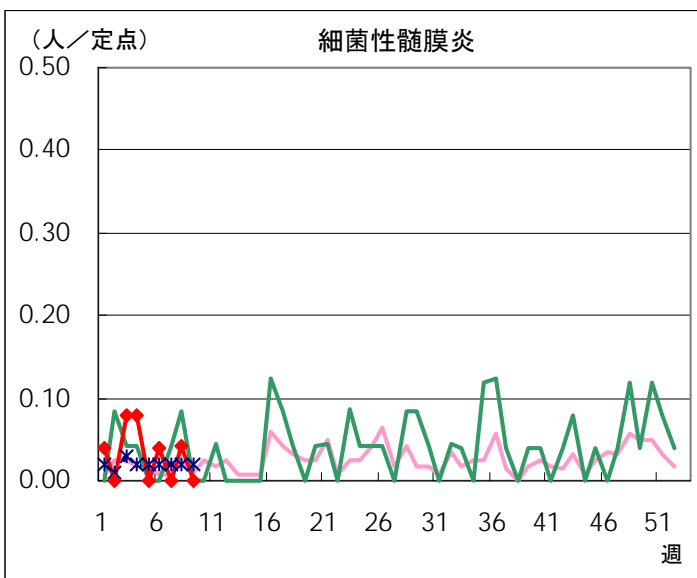
◆ インフルエンザ定点

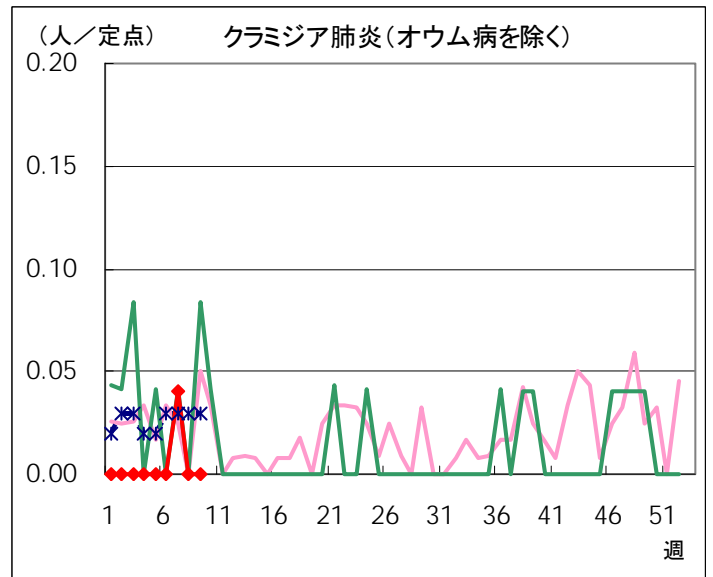
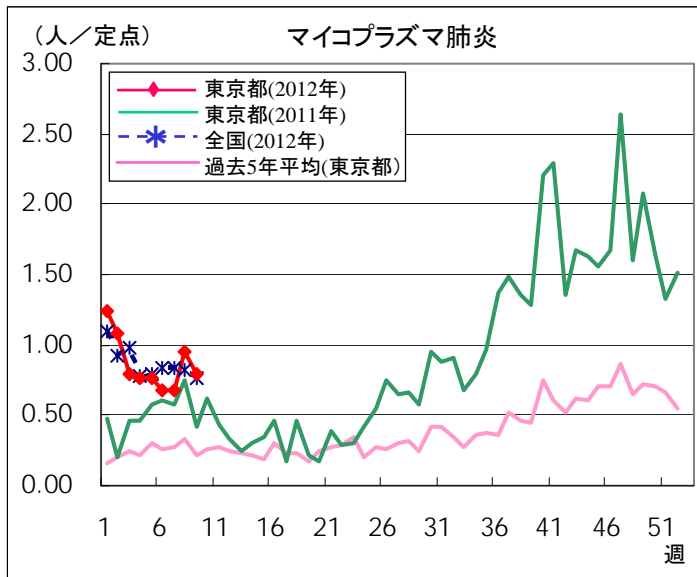


◆ 眼科定点

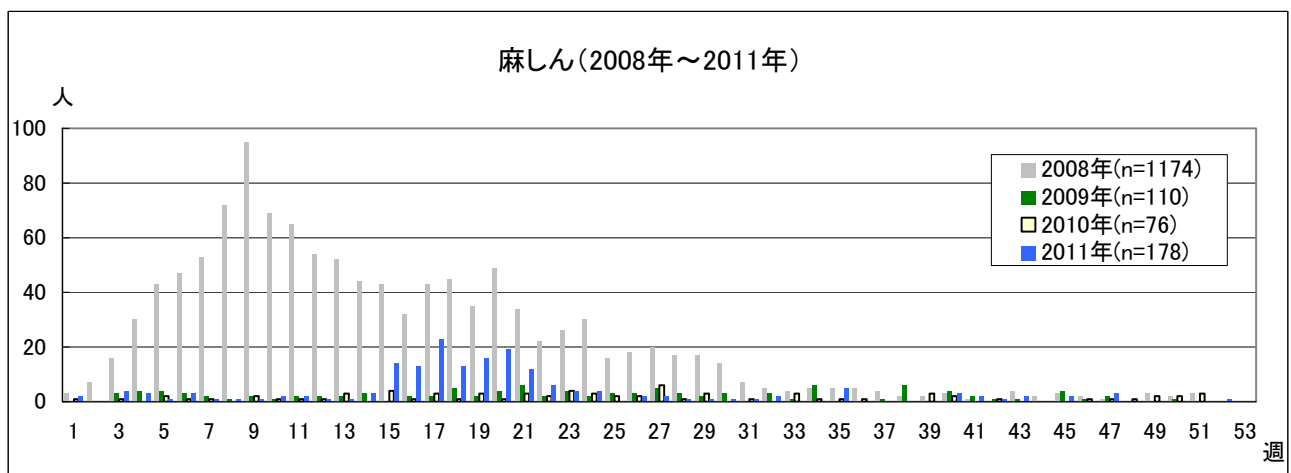
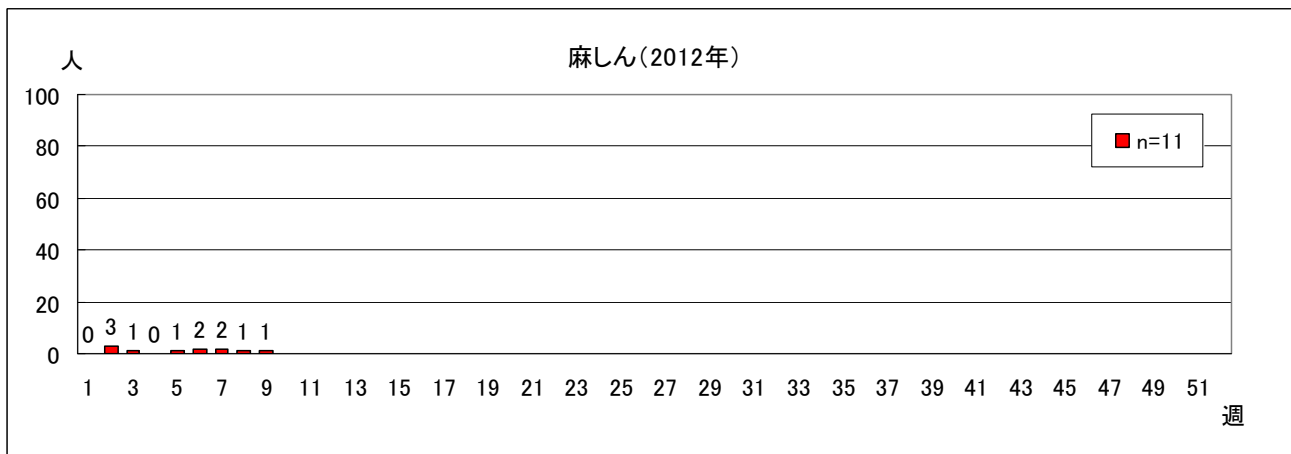


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年9週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
2/22	不明発しん症	8M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
2/18	RSウイルス感染症	10M	鼻汁	RSウイルス	
2/20	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	
2/13	不明発しん症、扁桃炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
2/20	インフルエンザ	4	咽頭拭い液	アデノウイルス 2型	
2/18	ムンプス髄膜炎	5	髄液	ムンプスウイルス	
2/22	急性扁桃炎	8	咽頭拭い液	アデノウイルス インフルエンザウイルス AH3型 ※	
2/16	感染性胃腸炎	44	糞便	A群ロタウイルス	抗原

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
8週			12	7
2011-2012年 シーズン累計**	1		183	49

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2011-2012シーズンの開始は第36週(2011年9月5日～)

◇定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
新宿区	15	25		2	・インフルエンザは、A型5件(内予防接種者4名)、B型17件(内予防接種者6名)。
台東	16	35		3	・3才 今回B型(1/16 A型診断)、7才 今回B型(2/16 A型診断)、14才 今回B型(2/1 A型診断)
墨田区	50	63		4	・今シーズン2回目の罹患も増加。
江東区	122	217	16	13	
品川区	20	59	21	5	
目黒区	22	36		5	
大田区	64	102	14	10	・今週に入り、インフルエンザが落ちついて来ると思っていたのですが、当院エリアではまだまだ流行中です。
世田谷	77	244	51	11	・ほぼB型になった。 ・まだインフルエンザ患者が60名を超えている。 ・全体に減少。年齢も、20代～50代と、小児がほぼいなくなりました。
渋谷区	1	7	5	2	
中野区	70	164	5	11	
杉並	34	48		5	・インフルエンザA型、B型は半々。
池袋	8	25	8	3	
北区	81	91	2	8	・インフルエンザは急激に減少しています。 ・ピークは過ぎていますが、まだ多いようです。B型の方が多いようです。 ・なだらかな減少傾向にあります。10～14歳はほとんどB型でした。
荒川区	54	62	3	4	
板橋区	14	19		2	
練馬区	35	109	2	6	
足立	61	162		5	
八王子市	93	198	4	4	
西多摩	29	55	1	3	・ほとんどの方がB型。 ・患者2名のうち、30歳成人1名はインフルエンザワクチン接種済。 ・総人数は横ばいとなっている。2月中旬までにA型に罹患し、その後、B型にも罹患している方が散見されます。
南多摩	149	254	52	10	・患者35名のうちB型21名、B型が半数以上を占める。 ・インフルエンザが急速に減少してきました。
多摩立川	23	172	45	8	
多摩府中	84	136	44	10	・ほとんどB型となり、タミフルが効かない症例が2名ありました。
多摩小平	103	429	48	12	
島しょ	89	1		1	
合 計	1,314	2,713	321	147	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週
ウイルス	アデノウイルス	2	3	2	5	3	1	3	3
	ライノウイルス	1		3		2		1	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	2	2	1	2			
	単純ヘルペスウイルス		1			1			
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1		
	ヘルペスウイルス6/7	4	1	2	3	3	1	2	1
	EBウイルス	2		1		1	2	2	
	サイトメガロウイルス			1	1				
	ムンプスウイルス			1		2	1		1
	麻疹ウイルス								
	風しんウイルス			1					
	パルボウイルスB19				1				
	RSウイルス	3	1			1			1
	ノロウイルス		3	8	1	1		2	1
	ロタウイルス					1			1
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	3	9	34	29	28	33	15	12	
インフルエンザウイルスB		2	2	7	11	12	6	7	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	1								
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌			3					
	百日咳			2					
	マイコプラズマ		1						
	その他の細菌			3					
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年1週～2012年8週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		225	24	16	29	11	9	2	9		1	1	16	8	5	3		77	
ウイルス	アデノウイルス	5	3				3		1				3					7	
	ライノウイルス	1		2			1						3		1			1	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	1	2			1			1		1		1	1				1	
	単純ヘルペスウイルス																		2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス															1			
	ヘルペスウイルス6/7													6					11
	EBウイルス		1												2				5
	サイトメガロウイルス		1																1
	ムンプスウイルス						1								4				
	麻疹しんウイルス																		
	風しんウイルス													1					
	パルボウイルスB19													1					
	RSウイルス			6															
	ノロウイルス				14														2
	ロタウイルス				2														
	インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	159	1					1						1					1	
インフルエンザウイルスB	43	2																2	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	1																		
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス																			
細菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌			3															
	百日咳																	2	
	マイコプラズマ			1															
その他の細菌			2					1											
その他の病原体																			